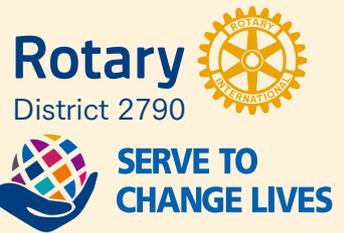


GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 2021.7 Vol. 1



To Club Presidents and Secretaries in District 2790(CHIBA) Copy for members

国際ロータリー第2790地区

ガバナー 梶原 等

地区スローガン

「Love Other Spirit」～繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて～



2021-22年度国際ロータリー
シェカール・メータ会長ご夫妻と梶原等ガバナー夫妻

国際ロータリー第2790地区

2021-22年度 ガバナー 梶原 等 (千葉RC)

新年度のスタートを迎えるにあたり、第2790地区内各ロータリークラブの会長・幹事の皆様におかれましては、希望を胸にいつの時よりも輝きをもってスタートされたこととお慶び申し上げます。

また、クラブ会員の皆様におかれましても夫々に今年度の想いを描かれている事と思います。

ポールハリスとその仲間4名でロータリーを設立した1905年から116年が経過し、日本にロータリーが生まれ丁度100年を過ぎたところです。

国際ロータリーも私達の日本のロータリークラブも次の100年に向かって動き始めたところです。

本年度、シェカール・メータRI会長は国際ロータリー2021-22年度のテーマを、

Serve To Change Lives

奉仕しようみんなの人生を豊かにするために

とされました。

このテーマは、私達ロータリアンは奉仕することによって私達の人生も豊かになる。

奉仕する事はこの地球で生活をしている賃貸料であるとも仰っています。

私達ロータリアンが世界中のすべてに奉仕することによって全ての人達の人生を豊かにする事にもつながります。

ロータリーの重点分野の中に「環境」が加わりました。ロータリーは人類の生活とこの地球環境も視野に入れ自然と人間が調和を図ることがより具体的に求められてきました。

飢餓を無くし、紛争を無くし世界が平和になったとしても私達が暮らす地球が健康でなければなりません。人に向けて焦点を当てていたロータリーもいよいよ地球を取り巻く環境全てに奉仕をしていかなければならないという事です。

そして、RIのテーマを補完する意味で今年度地区のスローガンとしては、

Love Other Spirit

～繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて～

とさせていただきます。

これは、RIのテーマである奉仕をすることで人々の人生を豊かにするという事。

そして人々が豊かになる事で、この地球環境をみんなの力で次の世代に繋いでいくという事。その責任は今ここに生きる私達にあるという事です。地球上のすべてのものに愛情をもって接していかなければならないという事です。

それはロータリーという組織も同様であり、未来のロータリアンに対して1905年のポールハリスをはじめ4名の仲間が描いたロータリーという組織を繋いでいかなければならないという事です。

当地区は昨年グループ再編の件やガバナー補佐選出の件で考えさせられる年でありました。また、そのことにより地区リーダーシッププラン(DLP)やクラブリーダーシッププラン(CLP)を今一度見つめなおす機会にもなりました。さらに国際ロータリーもSRF未来形成といった新たな組織管理体制を発表しました。

この変化に対応すべくどの様な状況になっても健全である強いクラブづくりは必須の課題です。

変革者である我々ロータリアンはこの変化に対応すべく時代の先を照らす地域のリーダーであって頂きたいと思います。

皆さんの勇気ある行動が未来のロータリーを創り上げていく事でしょう。

さあ行動しましょう。そして奉仕しましょう。みんなの人生を豊かにするために。

1年間どうぞよろしく願い申し上げます。

ガバナーメッセージ

こちらよりリアルなガバナーメッセージ動画が視聴できます。





2021 - 22 年度 国際ロータリー会長メッセージ RI 会長エレクトが 2021-22 年度の会長テーマを発表

記事 Ryan Hyland 2021 年 2 月寄稿

2021 - 22 年度 国際ロータリー会長 シェカール・メータ
Calcutta-Mahanagar ロータリークラブ (インド)

人のために世話をし、奉仕することが最良の生き方。なぜなら、その経験を通じて誰かの人生だけでなく、自分の人生を豊かにできるのだから……。国際ロータリーの次期会長であるシェカール・メータ氏はこう述べ、奉仕プロジェクトへの参加を会員に呼びかけました。

カルカッタ - マハナガル・ロータリークラブ (インド、西ベンガル州) に所属するメータ氏は、ロータリー国際協議会中の 2 月 1 日、次期地区ガバナーに向けて 2021-22 年度の会長テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」を発表しました。地区ガバナーエレクトを研修するための年次行事である国際協議会は当初、オーランド (米国フロリダ州) で開催予定でしたが、新型コロナウイルス流行のためバーチャル (オンライン) で開催されました。

ロータリーでの奉仕プロジェクトへの参加を通じて自身が人間として成長したことに触れたメータ氏は、その経験を通じてほかの人のニーズに目を向けるようになったと述べました。クラブ入会後まもなく、メータ氏はインドの僻村を支援するプロジェクトに参加しました。

そこで村人たちの状況を目にしたことで、奉仕への決意が固まりました。「同胞たちが抱える苦境を真に理解しました」とメータ氏は語ります。

その後も、子どもへの義肢の寄贈、家庭への安全な水と衛生設備の提供、地域の医療施設の改善など、数々の取り組みに参加しました。

「ロータリーが私の心に火をつけました。自分の身の回りを超えたところに目を向け、人類全体を考えるようになりました」とメータ氏。「奉仕が私の生き方となったのです。多くの方々と同じように、“奉仕とは、自分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃である”という信条を持つようになりました」

メータ氏は、次期ガバナーに対し、次年度に自らが模範となって導き、測定可能・持続可能なインパクトをもたらす奉仕プロジェクトへの会員の参加意欲を引きだすよう呼びかけました。また、各クラブが「ロータリー奉仕デー」を実施することを求めました。

「ガバナーとしての役目が終わるとき、皆さんは、ご自身のリーダーシップ、ご自身がロータリアンとローターアクターに与えたインスピレーションのおかげで、会員による奉仕を通じて世界が前よりもよくなったと感じるはずですよ」

多様性と会員基盤の向上に焦点を当てる

メータ氏は、2021-22 年度には会員が女子のエンパワメントに力を注ぎ、教育、リソース、奉仕、機会など、未来の女性リーダーの成功に必要な手段を与えてほしいと述べました。その上で、多様性、公平さ、開放性に対するロータリーの信念を会員が活動の指針とすることが大切であると語りました。

「世界各地で女子は多くの問題に直面しており、リーダーである皆さんは、こうした女子が抱える問題にロータリーが取り組み、それを和らげるように導くことができます」

奉仕を通じて大きなインパクトをもたらすには、ロータリーの会員基盤を広げる必要がある、とメータ氏。全世界の会員数は、過去 20 年間、約 120 万人のまま横ばいです。このため、2022 年 7 月 1 日までに 130 万人に増やすことを目指して地区で率先して活動するよう、次期ガバナーに呼びかけました。メータ氏の「Each One, Bring One」(みんなが一人を入会させよう) は、今後 17 カ月間、全会員がロータリーに一人を入会させることを求めるイニシアチブです。

会員基盤を広げながら、ポリオ根絶活動、新型コロナウイルスとの闘い、地域社会への奉仕を続けていくのは野心的な目標であることを認めた上で、「だからこそ皆さんの意欲が駆り立てられるでしょう」とメータ氏。「挑戦に立ち向かうのがロータリアンだからです」

「ロータリーが私の心に火をつけました。
自分の身の回りを超えたところに目を向け、
人類全体を考えるようになりました」

シェカール・メータ 国際ロータリー会長エレクト

略 歴

シェカール・メータ (Calcutta-Mahanagar ロータリークラブ所属 インド)

会計士であり、自身が設立した不動産開発会社「Skyline Group」の会長。
カナダを本拠とする「Operation Eyesight Universal (India)」のディレクター。
災害救援に熱心に携わり、シェルターボックス (英国) の管理委員も務める。2004 年のインド洋大津波の際には、被災した家族のために 500 戸近い家屋の建築を支援。
南アジアで 1,500 件以上の心臓外科手術を提供したプログラムを立ち上げる。インド全土での識字率向上をはかる「TEACH プログラム」の創設にもかわり、このプログラムを通じて何千もの学校に支援を提供。
1984 年にロータリークラブ入会。RI 理事、各種委員会の委員と委員長、ゾーンコーディネーター、研修リーダー、ロータリー財団専門家グループメンバー、地区ガバナーを歴任。ロータリー財団 (インド) の理事長も務める。
超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状と特別功労賞を受賞。
ラシ夫人と共にメジャードナー、遺贈友の会会員としてロータリー財団を支援。



梶原丸！出航。

国際ロータリー第 2790 地区

2021 - 22 年度地区研修リーダー

パストガバナー 宇佐見 透

(千葉幕張 RC)

梶原年度のスタートにあたり、エールを送ろうと思う。ただ COVID-19 の脅威は凄まじく、国際協議会までリモート開催になり、3 大セミナーは 2 年続いてオンライン下での IT 会議を余儀なくされた。ロータリーでは 3 大セミナーを通じ RI 会長の新テーマが示され、ガバナーエレクトは自らの思いを地区スローガンに託し、次年度の方向性や施策を具現的に示してきました。しかし今年度も昨年度同様、会員の皆様に施策の細部まで伝えることが叶いません。ガバナー補佐の方々にサポートをお願いすると同時に、公式訪問以外でも IT を用いてご意見を承ろうと準備に入っています。

クラブでは通常例会の開催すら難しい状況下にあると憂慮していますが、今後はワクチン接種という武器で一刻も早く終息に向かう様祈念しています。ただ梶原丸が積み込んだ“DLP の確立”と“グループ再編案”という大荷物は重く、難航が予想されます。しかしそれだけに会員皆様の理解を得たうえで、同じ轍を踏まないよう、未来形成に向かい解決せねばと強く思っています。梶原等ガバナーへのご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

先日大相撲の五月場所が終わりました。今場所から大関に返り咲いた照の富士関が劇的な優勝を遂げました。照の富士関は大怪我で幕下まで陥落したものの、焦らず苦しい治療と日々の努力の結果、再び元の地位を取り戻しました。かつて将来を嘱望されたものの、土俵の上で大怪我をしまい、不運と言えませんが当時はやっぱり強さゆえの傲慢さのようなものが怪我に繋がった様に思います。この月信が届く 7 月には夏場所で横綱挑戦が話題になっていることでしょうか。ここでもう一人、同部屋で兄弟子だった横綱 日馬富士関についてのお話です。日馬富士関は、横綱 白鵬関のような恵まれた体と技は持ち合わせておらず、元横綱 朝青龍関の様に闘争心と気迫を伴った爆発的力強さありません。日馬富士関が優れていた点はただ一つ勝負勘です。彼は必ず勝ち越します。番付が上がるほど、8 勝 7 敗、9 勝 6 敗と勝ち越しますが、逆に 10 勝以上したのは 2 回しかなく 11 勝したのは 1 回だけです。負け



た時こそ普段鍛え上げた勝負勘で連敗せずに力を出し切ることが兄弟子横綱からの教えでしょう。今後二人の兄弟力士がどんなドラマを見せてくれるのか楽しみです。

最後はこれも引退された野球界のイチロー選手の話です。イチロー選手は、アメリカ大リーグで、ピートローズ選手の持つ通算安打の新記録を達成した時、次のような言葉を述べています。「私は、常に人に笑われてきた悔しい思いを持っています。私はエリート選手ではなくドラフトも 4 位でした。そんな目立たなかった私が、前人未到の偉業を達成できたのは、他人に笑われたり、悔しい思いした経験があったからです。競争は勝つことにこしたことはありませんが、負けて悔しい思いをしたり、失敗して恥をかいたりしても、それを乗り越え努力することこそ大切だと思うからです。そうした経験があるから今日、新記録を達成できたと思う。」と話されました。

最初に申しあげた様に「梶原丸」は厳しい環境下での船出です。私も梶原等ガバナーと共に、会員皆様のご意見を謙虚に受け留め、チームと共に地区発展に寄与する覚悟です。皆様からの御支援ご鞭撻を賜りますようお願いし、梶原等ガバナーへエールを送ります。

地区研修リーダーメッセージ

こちらよりリアルなメッセージ動画がご視聴できます。



ガバナー補佐紹介

※各ガバナー補佐担当幹事よりコメントをいただきました。

第1グループ担当 佐藤 孝彦 (浦安 RC)



佐藤孝彦氏は医師という職業柄なのか、何事にも真摯に向き合う姿は一言でいうと「真面目」「一生懸命」といった言葉が直ぐに浮かびます。
そんなガバナー補佐も酒の席では非常に楽しそうに過ごされますが、今はコロナ禍の為その姿を見る事が出来ませんので一刻も早く終息を願うばかりです。
(記 大塚義仁)

第2グループ担当 小石 裕久 (船橋西 RC)



小石裕久ガバナー補佐は、何よりもロータリーを大変愛しております。31年の長きに亘り、ロータリークラブに在籍され、今もなおロータリーの精神の実践と後進の指導に貢献をされています。様々な活動に参加されていますが、中でも1990年代に行われたWCSというプログラムではフィリピン・ダバオ市への消防自動車寄贈事業で大変活躍されました。
(記 武本浩基)

第3グループ担当 清田 浩義 (千葉 RC)



清田ガバナー補佐は、諸岡年度にクラブ会長としてフードドライブ事業によりその年の社会奉仕優秀クラブ賞を受賞されています。またクラブバンド同好会Cコードのメインボーカルとしてもご活躍です。
地区では長年RLI推進委員として活動され、ファシリテーターとしてのその穏やかな語り口はお人柄をよく表しています。
(記 大野雅章)

第4グループ担当 中島 東一 (千葉緑 RC)



お酒が大好きです。
一言で表すと宴席が大好きで寂しがり屋です。宴席で盛りたて、友情と親睦を図っております。しかし、昨今は宴席が少なくなり、活躍の場が狭められ大変憂えております。
寂しがり屋の中島補佐にお会いした際は、是非声をかけて下さい。喜ぶと思います。
親睦と友情という言葉そのものの方です。
(記 渡部勲)

第5グループ担当 鈴木 荘一 (君津 RC)



現在48歳。君津市出身。家族は妻、子供4人。趣味はマラソン、モルック。誰からも好かれる人財。職業分類は造園土木。君津RCに平成22年入会。平成28年度に君津RC第45代会長に就任。
地区国際奉仕委員長、地区R米山記念奨学会委員会委員長を経てガバナー補佐に就任。「皆さんが楽しくロータリー活動を」を掲げる。
(記 荒井潤一郎)

第6グループ担当 亀田 美穂 (鴨川 RC)



第6グループガバナー補佐の亀田美穂さんは鴨川ロータリークラブに2014年3月に入会し、2017-18年度幹事、2020-21年度会長を歴任し、これからの鴨川クラブの牽引役として期待されています。職業は亀田医療大学のキャンパスアドバイザーとして医療関係人材の育成に尽力されており、家庭、仕事、奉仕各活動へのバランス感覚に優れたロータリアンです。
(記 島田誠一)

第7グループ担当 秋葉 芳秀 (東金 RC)



秋葉芳秀会員は、ロータリー歴が35年を超える大ベテランでございます。
ロータリーでの豊富な経験と実直で明瞭な人柄で、会内での信頼も大変厚く、まさにガバナー補佐の適任者であると存じます。
(記 徳倉基宏)

第8グループ担当 神崎 薫 (旭 RC)



実は熱い男!!
第8グループガバナー補佐の神崎 薫さんは、温厚な紳士という外見とは少し違い、その内面は、野球の名門 銚子商業高校の応援団という経歴から、とても熱いものがあります。人のお付き合い、そして和を大切にされる方です。先輩を敬い、後輩にやさしい神崎さんは、第8グループの和を大切に年間活動されることと思います。
(記 北川幸靖)

第9グループ担当 白鳥 晴嗣 (小見川 RC)



白鳥晴嗣ガバナー補佐をガバナー補佐担当幹事、高崎からご紹介させていただきます。何といってもゴルフが超上手い!!ドライバーの飛距離は圧巻です。その腕前には驚愕してしまいます。
最近では年々優しさを増していき、そこに來ての男前っぷり。ダンディーですよ～
そんな白鳥ガバナー補佐を皆様よろしくお願いたします。
(記 高崎渡)

第10グループ担当 堀口 路加 (成田 RC)



堀口路加ガバナー補佐は2019-20年度地区幹事長の重責を務められた後、20-21年度成田RC会長、そして本年度ガバナー補佐に就任されました。正にMr.ロータリアンと言うべき、見識の高さとその存在使命感、そして社会貢献への情熱をお持ちの素晴らしい方です。誰とでも分け隔てなく接される方で、ウイスキーを愛し、飲み会でもとても楽しく振舞われる方です。
(記 諸岡正徳)

第11グループ担当 佐々木 るみ子 (柏東 RC)



佐々木会員は頼み事や、イベント等々断った事はありません。先輩後輩、老若男女問わず意見交換などでは自分軸がしっかりして決して偏ることのないバランスのとれた考え方を持っており、人との出会いを大切にしている方です。第11グループの女性会員で初の会長を努めあげ、今回女性で第11グループ初のガバナー補佐となります。
(記 長岡哲也)

第12グループ担当 山本 美代子 (習志野中央 RC)



山本美代子ガバナー補佐は1999年12月に習志野中央RC初の女性会員として入会して以来、地区の委員会にも長年貢献されています。
陰ひなたなく明朗闊達な方で、しなやかな配慮と広い視野で第12グループを率いてくれることを確信しています。
(記 山崎由美)

第13グループ担当 織田 信幸 (松戸 RC)



何事にも全力投球
松戸クラブが満を持して送り出す織田信幸さんは明るく元気な67歳。2002年に入会し、創立60周年の年(16-17年度)に会長を務めました。仕事、遊び、地域の活動等々、何事にも全力で取り組む姿勢は我々後輩達の鏡です。ロータリーに関しても勉強熱心であり、どのように第13グループを牽引されていくのかとても楽しみです。
(記 松本幸夫)

第14グループ担当 平井 賢俊 (流山 RC)



平井賢俊ガバナー補佐はロータリー歴10年の中で、会長職をはじめとした理事役員職の豊富な経験、第14グループ内各クラブに同期理事や青年会議所時代の交流関係も多くあり、当クラブ会員からの信頼も厚くとても頼れる存在です。当クラブ全員が応援しております。宜しくお願致します。
(記 宮崎忠敬)

地区の動きガバナー補佐会議の報告

2021-22 年度 地区幹事長 佐々木高治 (千葉 RC)

2021-22 年度地区幹事長の役職を仰せつかりました佐々木高治 (千葉 RC) と申します。簡単に自己紹介をいたします。ロータリーは 2006 年入会、今年で 15 年、年齢は 59 才。職業分類は生命保険になります。まだ若輩者ですが 1 年間よろしくお願ひします。

ガバナー月信にアシスタント・ガバナー (以下 AG) 会議の様子と地区幹事団の動きを報告するようにとの依頼を受けましたので、3 か月から 4 か月に一度、紙面を借りて会議の内容を報告いたします。

	日時	場所	出席者	会議内容
第 1 回 AG 会議	2020年11月1日	三井ガーデンホテル	GE、研修リーダー、AG8 名、地区区幹事団 5 名	①挨拶、自己紹介、② GE による方針説明、(地区運営方針、組織図)、③地区リーダーシッププランの説明、④今後の日程
第 2 回 AG 会議	2020年12月6日	ホテル ザ・マンハッタン	GE、研修リーダー、GN,GND,AG7 名、地区委員長 24 名、地区幹事団 11 名	AG 会議と地区委員長合同会議、委員長会議は 1 回目、①地区再編と AG 指名の再調整状況報告、
第 3 回 AG 会議	2021年2月14日	三井ガーデンホテル	GE、研修リーダー、GN,GND,AG9 名、地区幹事団 11 名、	①国際協議会の報告、②地区再編について意見交換、③IM、情報研究会に代わる研修の取組、④ロータリー奉仕デー、世界ポリオデー、⑤前年度 AG からの引継ぎ事項、⑥ G 公式訪問について
第 4 回 AG 会議	2021年3月6日	三井ガーデンホテル	GE、研修リーダー、GN,GND、AG9 名、地区幹事団 7 名、リーダー育成委員会 2 名	①地区情報研究会、② DLP について
第 1 回 AG 研修会	2021年4月18日	三井ガーデンホテル	GN,GND,AG14 名 リーダー育成委員会 3 名	DLP 研修
第 5 回 AG 会議	2021年4月18日	三井ガーデンホテル	GE、研修リーダー、GN,AG14 名、リーダー育成委員会 2 名、地区幹事団 7 名	① AG 研修のフィードバック②地区研修協議会の説明③ G 公式訪問、④環境保全、世界ポリデーの取組⑤会員基盤向上セミナーと地区情報研究会⑥ SRF について
第 2 回 AG 研修会	2021年5月29日	TKP ガーデンシティ千葉		DLP 研修
第 6 回 AG 会議	2021年5月29日	TKP ガーデンシティ千葉		

◆地区幹事団の活動

スタートが切れない

コロナ禍の影響も勿論大変でありましたが、それとは別の問題がありました。当初の計画では 2020 年 9 月から AG の皆様に集まって頂き、AG 会議と事前の研修を重ねチームの体制を整え 2021 年を迎えるつもりでした。

最初のボトルネック

2020 年度、地区とクラブの間には地区再編問題と AG 選出の問題が発生しました。この問題は、漆原ガバナーの英断のもと 2021 年 2 月に一応の決着をみたものの、解決は先に送ることになりました。この件こそ、第 2790 地区が考えなければいけない現状であり、潜在的であった問題が顕在化されるのではないかと受け止めています。

問題の一つに地区が数年前から取組んでいた地区再編は、クラブに知らされることなく、その提案が唐突であったと報告されています。

これを改善するため、今後は、地区の取り組みを月信、地区ホームページ等を使って、第 2790 地区のロータリアンの皆様に報告いたします。

半年遅れのスタート

地区再編が先に見送られたのを受け、AG10 名体制から 14 名に変更、AG の担当するクラブも今まで通りに変更。2021 年 4 月に初めて全 AG が参集。予定していた第 1 回 AG 会議は、当初より遅れる事半年。GE が出席するはずの国際協議会の開催も日程がずれ先に送られ、しかも、史上初となるオンラインで 2 月に開催。それを受け地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー、地区研修・協議会と続く。

2 番目のボトルネック

2020 年の年末年始にかけて一旦収まりをみせたコロナ禍であったが、その後まん延防止措置が取られるまで感染が拡大。一度は 3 大セミナーが開催できると期待し、滞りなく準備を進めていた矢先の感染拡大。3 大セミナーの開催に合わせるようにコロナの感染の第 3 波、第 4 波が発生。リアルで予定していたセミナーは、全て変更を余儀なくされた。

まずは地区チーム研修セミナーをオンラインに変更。会長エレクト研修セミナーは、2 日間から 1 日に短縮し、日程を変え、研修内容を組みなおし、リアルは断念しオンラインの研修に変更。最後の地区研修・協議会は、最後までリアルで研修にこだわり、蜜を避け、従来の参加者数に制限をかけて会長・幹事・他 2 名、各クラブ参加者を 4 名にして開催を予定、これも開催直前に変異株が出現し、リアルを断念、オンライン配信に切り替える。

予定したセミナーを全てリアルからオンラインの形に変更。当然セミナーの内容も全て作り直し。何度セミナーの内容を変更したことだろうか。オンライン配信するために日程の変更、またビデオ撮りのための日程調整と、地区委員長、並びに委員の皆様にはかなりの無理をお願いするはめになった。

地区委員会の皆様、クラブの会長・幹事はじめ会員の皆様には地区の行事の変更にも快くご対応くださり、この場を借り改めて御礼申し上げます。

漆原年度の地区大会も残念ながらオンラインとなり、第2790地区のロータリアンが一堂に集う機会が奪われ悔しい思いは皆同じです。

オンラインの弱点

オンライン開催では意思の疎通がどこまで出来るのかわかりません。対面であれば、言葉使いや相手の表情を読むことが出来ます。オンラインではそうはいきません。

梶原ガバナーが発言した次年度方針、あるいは地区予算案もどこまで皆様にお伝え出来たか心配なところがあります。

疑問点は遠慮なく

不明な点、不足していると思われるところは遠慮なくご連絡ください。出来る限り対応をいたします。また、何かいい知恵等ありましたらガバナー事務局までお寄せください。

第2790地区のロータリアンの皆様よろしく願いいたします。

直前ガバナーよりご報告

2021-22年度 副ガバナー 漆原摂子 (勝浦 RC)

インドとイギリスのグローバル補助金プロジェクトに拠出

今春より始まった、インドにおける新型コロナウイルス変異種の爆発的流行は、報道等を通して皆様ご記憶に新しいと存じます。その直後、ホルガー・クナーク RI 会長と K・R・ラビンドラン TRF 管理委員長は、全世界のロータリアンに向けて共同声明を発信、インドのコロナ変異種パンデミックによる医療崩壊を防ぐための支援を強く呼びかけました。

これを受け、地区 RI のロータリー財団委員会・統括部門櫻木英一郎委員長ならびに地区戦略計画委員会と相談の結果、第3040地区（インド）と第1260地区（イギリス）が立ち上げたグローバル補助金プロジェクトに、当地区財団活動資金（DDF）より15,000ドルを拠出することと致しました。このプロジェクトは「HOPE FOR LIFE」の名称のもと、基金を集め、インド国内の病院において大幅に不足している人工呼吸器や酸素濃縮器をはじめ、コロナに罹患した人々を救うための医療機器の購入を目的としたものです。このプロジェクトに賛同した国と地区は、インド・イギリス・当地区の日本をはじめ、アメリカ・韓国・ニュージーランド・フランス・ドイツの8ヶ国15地区で、予算総額は133,624ドル、6月8日現在ロータリー財団からの承認を待っている状況です。201-20年度は、諸岡靖彦ガバナーのリーダーシップのもと、当地区はブラジルハフェイスシールドを寄贈するグローバル補助金へ拠出を致しましたが、2020-21年度におきましては、上述のDDFを配分したプロジェクトを申請中でありますことをご報告申し上げます。

地区冠名基金の設立

本年4月、恒久基金 / 大口寄付アドバイザー (E/MGA) による、2020-21年度冠名基金セミナーが開催されました。ロータリー財団の寄付には、年次基金やポリオプラスが皆様にはお馴染みと拝察致しま

すが、この冠名基金は恒久基金に属するもので、寄付金は投資に回され、投資収益の一部が寄付者の指定するプログラムに恒久的に活用されます。つまり、寄付金全額がすぐに消費されるのではなく、投資収益利用のために恒久的に活用されるというものです。また寄付の際に、寄付者が基金名を決定することが出来ます。今春のセミナーでは、2020-21年度において冠名基金を各地区1件以上設立するとの目標が発表されました。

地域や世界でよいことをする、そのための末長い原資とすべく、地区戦略計画委員会と協議の結果、日本のロータリー100周年を記念して、今年度、日本のロータリー100周年を祝うべく設置致しました地区 Festive Year 委員会の予算から、25,000ドルの資金提供をもって、初めての地区の冠名基金を設立致しました。名称は、英語では「RID2790 Chiba Endowed Fund 2020-21」、日本語では「第2790地区千葉県基金2020-21」でございます。そして基金の投資収益の用途はシェアと指定、つまり利用可能な収益の半分はDDFに、残りの半分は国際財団活動資金(WF)に分配され活用されます。設立までの実務面におきましては、第1地域ロータリー財団地域コーディネーター補佐 (ARRFC)・橋岡久太郎パストガバナーに大変ご尽力いただきましたことを申し添えます。

コロナ禍のため現場に出での「他人を思いやり他人のためになることをする」実践活動が大きく制約を受けた中、2020-21年度は地区として、このような資金面での援助を決定致しました。コロナ対策という喫緊の問題への対応、そして未来において持続可能なプロジェクトを実施するための財源の設立、ロータリー財団へ特にこの2つの支援を実施させていただきましたことに、地区内会員の皆様のご理解をお願い申し上げる次第です。

地区グループ再編会議からのご報告

地区グループ再編会議 議長 鵜沢和広 (千葉若潮 RC)

今年度、地区グループ再編会議の議長を拝命致しておりますガバナーノミニーの鵜沢和広です。漆原撰子直前ガバナーがグループ編成を延期されたのを受けて、梶原等ガバナーのもと今年度中にグループ再編案の取り纏めを行い、次年度小倉純夫ガバナー年度に運用準備を行い私がガバナーを務める2023-24年度からの運用開始を目指します。グループ編成会議の副議長には、一昨年度私と同期のガバナー補佐であった、第4グループの時田清次さん(市原中央 RC)、昨年度第5グループのガバナー補佐を務められた窪田謙さん(富津シティ RC)、第9のグループガバナー補佐を務められた飯田武之さん(多古 RC)に加わって頂き新たな観点から将来を見据えた草案を検討しております。

1. グループ再編の目的

グループ再編の目的はDLPに則した地区の活動計画の中で求められるガバナー補佐の職務遂行上の負担の平準化を行い、クラブが立案する戦略計画に対して一歩踏み込んだ効果的なアドバイスをする為です。また、将来の地区リーダーの育成に公平性を期す為であります。

2. 現在までの経過報告

4月22日に第1回のグループ再編会議を開催して昨年の反省も含めて今後の進め方やスケジュールを話し合いました。

5月18日に第2回のグループ再編会議を開催して7月に発表する草案の内容を検討いたしました。

5月29日開催の梶原等ガバナー年度のガバナー補佐会議で素案をもとにしてガバナー補佐の方々にご意見を頂きました。

■グループ再編の素案

第2790地区を4つのブロックに分割する。各ブロック内で幾つかのグループを編成し、それぞれからガバナー補佐を選出して内1名をブロックを統括するガバナー補佐としてガバナーエレクトが任命する。前者に選ばれたガバナー補佐は将来のガバナー候補として育成され、これによって第2790地区内でブロックが偏ることなくガバナーが選出できることとなる。

6月11日に第3回のグループ再編会議を開催して前回のガバナー補佐会議の結果を参考にして草案のまとめ作業を行いました。

6月19日の梶原等ガバナー年度のガバナー補佐会議で草案の内容を説明してガバナー補佐の方々にご意見を頂き7月の公表の後、各クラブからの質問に答えられる様に準備して頂きました。

3. 今後のスケジュールとグループ再編の進め方

2021年7月にグループ再編の基本となる草案を発表してガバナー補佐を通じて皆さんからのご意見を集約し、それをもとに12月までにガバナー補佐会議等で議論を重ね修正を加えます。また、この間の状況につきましてはガバナー月信等を通じてご報告いたします。その後、2022年3月を目途にグループ再編を加味したガバナー補佐の選出方法について討議します。その上で2022年5月までに最終案をご提示して皆さんからのコンセンサスを得たグループ編成に基づいて2023-24年度のガバナー補佐の推薦をお願いする予定です。そして、2023-24年度で新しいグループ編成でスタートさせたいと考えております。

ガバナーノミニー・デジグネート(2024-25年度ガバナー)候補者推薦のお願い

2021-22年度ガバナー 梶原 等
地区指名委員会委員長 橋岡 久太郎

国際ロータリー細則第12条ガバナーの指名と選挙(12.010、12.030.1、及び12.030.3項)に基づくガバナーノミニー・デジグネート(2024-25年度ガバナー)選出手続きを開始します。

候補者を推薦するクラブは、別途クラブオールでメール配信する推薦届出書、及び添付書類に必要事項を記入の上、遅くとも2021年9月3日(金)必着で、地区指名委員会委員長宛(第2790地区ガバナー事務所気付)に、郵送、FAX、あるいはEメールでお送りいただくようお願いいたします。

但し、候補者推薦にあたっては、クラブ例会で推薦を決議した後、クラブ幹事による決議証明を以って推薦届出書を提出して下さい。ガバナーノミニー(含む、デジグネート)の資格条件については、国際ロータリー細則第16条の16.010項(ガバナーノミニーの資格条件)、及び16.020項(ガバナーの資格条件)をご参照下さい。

尚、指名委員会が候補者を選出するにあたり、その範囲は地区内クラブによって推薦された候補者に限定されるものではないことをご了解下さい(国際ロータリー細則12.030.4)

<持続的に向上し続ける会員維持と会員増強を目指す>

クラブ奉仕・会員増強・基盤向上委員会 委員長 高橋昌宏 (千葉 RC)

2021-22年度クラブ奉仕・会員増強・基盤向上委員長を拝命いたしました、千葉ロータリークラブの高橋昌宏です。よろしくお願い致します。

昨年年初より新型コロナウイルス感染拡大に伴う社会経済活動の制限が長期化し、厳しい企業運営を強いられ各クラブに休会や退会の話が出る様になりました。

コロナ禍終息によるオリンピックの無事開催と会員企業の業績回復を願うばかりです。コロナ禍によるデジタル社会の変化は著しい変化をしています。インバウンド関連事業や飲食業・小売業の業績は、コロナ禍前に比較し大幅な売り上げ減少となっております。

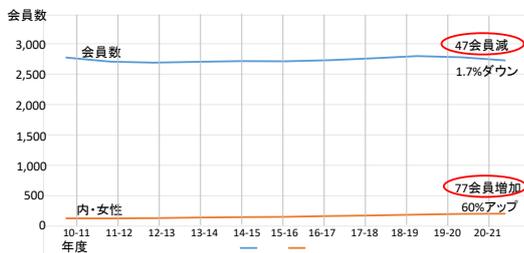
クラブ奉仕・会員増強・基盤向上委員会活動をする上で、第2790地区の現状認識をする必要があります。

過去10年間の会員数の推移は、昨年度2,726名で10年前と比較して-47名(-1.7%)の微減でした。女性会員数は、+77名と60%の増加となりました。女性会員比率は、7.5%です。(世界23%)

70年前、第2790地区(当時第60地区)に千葉ロータリークラブが設立されてから最初の50年間で83クラブの設立、その後の20年間では、新設1クラブ、終結2クラブです。

過去10年間 2790地区 会員数の推移

年度	10-11	11-12	12-13	13-14	14-15	15-16	16-17	17-18	18-19	19-20	20-21	増減
会員数	2,773	2,706	2,689	2,703	2,714	2,711	2,729	2,781	2,797	2,777	2,726	-47
内・女性	128	127	131	142	149	154	166	177	186	201	205	+77



過去10年間にクラブ会員数の増加したクラブと減少したクラブでは、減少したクラブ数の方が多く半数以上でした。そこでグループ毎の会員増減を算出してみると地域により大きな特徴があり、以下の現象が解りました。

○増加グループ・・・3・4 (千葉エリア)、11・12 (東葛エリア)

○減少グループ・・・1・2 (葛南エリア)、5・6・7 (県南東部エリア)、8・9・10 (県北東エリア)、13・14 (東葛エリア)

2790地区 エリア別・グループ別のクラブ数の増減

グループ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
増減	-14	-41	+30	+25	-14	-13	-73	-20	-2	-5	+54	+43	-2	-15
エリア	葛南エリア			千葉エリア		県南東部エリア			県北東エリア		東葛エリア			
エリア増減	-55			+55		-100			-27		+80			

○エリアによる増減が明確である

<増加要因>

- 交通インフラの整備 鉄道・高速道
- UR都市機構による住みやすい街づくり
- 人口流入・大型商業施設・企業進出
- 女性活躍社会

<減少要因>

- 会員は地元の名士→高齢化・後継者不足
- 小売業・専門店
- 大型ショッピングセンター
- デジタル産業へ商流が移行



●増加及び減少の要因についての考察

- 増加要因は、新たな街に鉄道の開通と新駅・高速道路等の交通インフラの整備大型ショッピングモールと企業誘致により大量の人口流入。
- 減少要因は、会員は、地元の名士が多い⇒高齢化、後継者不足、商流の変化(小売→大型SC) デジタル需要(流通、スピード、コスト低減、商品量と多品種)

●会員維持活動

- クラブ内カウンセラーグループの設置と運用、クラブ内研修、奉仕活動に参加
- フェロウシップ・親睦委員会と共に同好会・親睦活動の推進
- 社会経済活動の推進、SNSによる地区会員間の新たな取引支援

●会員増強・基盤向上

- DLP、CLPに基づく各クラブの会員増強目標を明確にしてください。地域による特性を考慮して課題抽出して具体的な対策をお考えください。
- クラブ毎に会員候補者名簿を作成し、年度をまたぐ継続管理が必要です。
- 会員増強は、全会員の共通課題です。各クラブの委員会毎に数値目標を設定し定期的にクラブ理事会等で維持・増強確認をして参りましょう。

委員長メッセージ

こちらより委員長メッセージ動画をご視聴できます。



第 2790 地区内クラブ会長・幹事ご紹介

(敬称略)

クラブ名	会 長	幹 事	クラブ名	会 長	幹 事	クラブ名	会 長	幹 事
第 1 グループ			第 2 グループ			第 3 グループ		
市 川	木川 正博	井澤 健彦	船 橋	栗林 琢也	安 村 望	千 葉	櫻 井 守	國吉 晃甲
市 川 東	山下 清俊	荒井 光江	船 橋 西	高宮 幸子	有田 鉄平	新 千 葉	宮嶋 康明	片岡 雄彦
市 川 南	石田 善一	中 墓 洋	鎌 ケ 谷	皆川 萬壽朗	飯嶋 孝明	千 葉 西	今野 文明	本橋 和也
浦 安	周藤 行則	元村 智弘	船 橋 東	鈴木 恭浩	三須 榮光	千 葉 中 央	須藤 憲一	木頭 孝男
市川シビック	古山 隆男	羽田 安雄	船 橋 南	田中 一邦	大島 利晃	千 葉 幕 張	宮本 和夫	永野 知英
浦 安 ベ イ	矢代 秀明	田中 幹明	船橋みなと	鈴 木 正	石 井 博	千 葉 東	江上 俊彦	坂下 雅紀
						千 葉 若 潮	佐々木 宣雄	浅野 賢一
第 4 グループ			第 5 グループ			第 6 グループ		
千 葉 南	大塚 裕正	岡田 敦志	木 更 津	藤平 貞順	大川 健士	館 山	児玉 秀一	川名 敏弘
市 原	平野 哲也	上 野 聡	上 総	牧野 吉晃	白 熊 大	鴨 川	篠寄 忠昭	斎藤 英之
千 葉 港	船木 幹夫	中西 大晃	富 津 中 央	神子 勝美	岡田 良弘	勝 浦	中村 吉政	西崎 和治
市原中央	田 島 修	宮 田 元	木 更 津 東	渡邊 慎司	吉田 和義	千 倉	鈴木 健史	小畑 和美
千 葉 北	李 嗣 毅	長谷川 陽介	君 津	岡 野 祐	佐々木 昭博	鋸 南	堀田 了誓	川名 正美
千 葉 緑	神頭 憲司	富澤 裕一	袖 ケ 浦	荒木 行雄	若 林 侑	館 山 ベ イ	石井 英之	池田 太一
			富津シティ	宮崎 晴幸	和田 充敏			
第 7 グループ			第 8 グループ			第 9 グループ		
茂 原	岩瀬 和仁	佐々木 健司	銚 子	石 毛 充	須永 清彦	佐 原	坂本 博一	荒井 利尚
東 金	並木 孝治	後藤 陽功	旭	大門 忠兵衛	木内 健一	多 古	佐藤 政夫	高山 晴人
大 原	矢島 吾郎	高橋 康夫	八 日 市 場	川口 京子	鶴澤 宜広	小 見 川	山本 大二郎	加藤 昌人
大 多 喜	山本 俊一	諏訪 武士	銚 子 東	森 はるみ	長谷川 弘	佐 原 香 取	那須 哲郎	神田 哲彦
成田空港南	土屋 俊夫	安藤 卓造						
茂 原 中 央	村田 宏之	杉江 俊矢						
大 網	小倉 光夫	石田 英世						
東金ビュー	荻野 明美	堤 正 広						
第 10 グループ			第 11 グループ			第 12 グループ		
成 田	長原 正夫	小寺 眞澄	柏	高田 新也	木 村 仁	習 志 野	相原 和幸	弓削田 邦夫
八 街	笹川 英一	小久保 和子	我 孫 子	依 田 勇	柳 田 実	八 千 代	江頭 泰利	鈴木 利雄
印 西	稲 葉 健	玉 木 実	柏 西	水野 晋治	住田 みゆき	佐 倉	中村 慶太郎	佐久間 亮
白 井	水谷 義一	佟 雪 蓮	柏 東	酒卷 秀明	塚越 立太	八千代中央	高山 公子	遠藤 陽介
富 里	椎名 康之	鈴木 寛尚	柏 南	齋藤 由紀	池 田 孝	四 街 道	遠藤 直人	原 伸 行
成田コスモポリタン	藤崎 康人	萩原 康宏				習志野中央	三田 英志	小菅 和彦
						佐 倉 中 央	木川 雅博	飯田 久美子
第 13 グループ			第 14 グループ					
松 戸	待山 克典	杉浦 章浩	野 田	岡安 誠人	中村 政道			
松 戸 東	松井 茂樹	高松 幸司	流 山	伊藤 賢一	川本 大岳			
松 戸 北	大川 隆永	野澤 新之助	野 田 東	林 剛 史	沼野 秀樹			
松 戸 中 央	佐々木 恒司	井奥 俊博	流 山 中 央	吉 田 登	池田 健太郎			
松 戸 西	森 義 隆	山 本 衛	野田セントラル	菅野 英源	倉持 和巳			

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

メジャードナー



鳥飼 三津男
(習志野 RC)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



神崎 誠
(成田 RC)
8回目



杉山 芳夫
(習志野 RC)
8回目



植松 省自
(千葉南 RC)
4回目



杉 晟
(八千代 RC)
3回目



廻 辰一郎
(千葉南 RC)
2回目



君塚 幸申
(千葉北 RC)
2回目



角田 幸弘
(成田 RC)
1回目

新ポール・ハリス・フェロー



矢野 理恵
(成田 RC)

新ベネファクター



平野 哲也
(市原 RC)



上野 聡
(市原 RC)

ポリオ・プラス



平野 哲也
(市原 RC)

米山功労者



斎藤 昌雄
(千葉南 RC)
10回目



平山 洋
(八日市場 RC)
9回目



福田 良博
(八千代 RC)
4回目



江頭 泰利
(八千代 RC)
3回目



成島 陽子
(成田 RC)
1回目



矢野 理恵
(成田 RC)
1回目



岡本 祐彦
(柏 RC)
1回目

新ロータリアン (敬称略)



笠井 富雄
(市原 RC)
金融業
1月28日



田中 一弘
(市原 RC)
建設業
4月1日



竹下 一宏
(船橋西 RC)
証券業
4月23日



中村 伸
(袖ヶ浦 RC)
火力発電
4月26日



犬飼 朗
(袖ヶ浦 RC)
都市ガス製造
4月26日



河村 昌吾
(富津シティ RC)
火力発電所
4月28日



吉田 与一郎
(市原 RC)
金融業
5月13日



山本 正樹
(市原 RC)
建設業
5月13日



後藤 芳輝
(木更津 RC)
証券業
5月13日



徳永 智弘
(木更津 RC)
商業銀行
5月13日



島田 正彦
(木更津 RC)
建設業
5月13日



原田 江津子
(木更津 RC)
生命保険
5月13日



高山 一佳
(千葉南 RC)
普通銀行
5月14日



中里 悦子
(銚子東 RC)
地方銀行
5月18日



杉原 正幸
(新千葉 RC)
普通銀行
5月19日



大橋 創一
(船橋 RC)
商業銀行
6月1日



安藤 善行
(佐倉中央 RC)
建設
6月1日



五十嵐 亘
(銚子 RC)
生命保険
6月2日



島田 修
(船橋西 RC)
経営コンサルタント
6月4日



秋元 直樹
(君津 RC)
電気工事
6月7日



大木 啓嗣
(銚子東 RC)
ホテル
6月8日



末浪 綾
(船橋西 RC)
社会保険労務士
6月11日



岡野 繁
(銚子東 RC)
信用組合
6月15日

第2790地区の新型コロナウイルス対策について

第2790地区では会議等の際に、新型コロナウイルス対策として入場者の検温、アルコール消毒による手洗い、会議発言者のマイク交換等を行っています。

更なる対策として「COVID-19抗原検査キット」をお配りしました。会議に参加されるメンバーの皆様は、是非自宅を出る前(会議に参加される前)に、検査を済ませてから会議にご参加ください。

このキットは約15分で結果が出るのと、自分で簡単に出来るのがいいですね。会議に参加していただく皆様の健康を少しでも担保出来れば幸いです。

さあ、2021-22年度、新型コロナウイルスに負けることなく出来ることを始めていきましょう!



国際ロータリー第2790地区（千葉）出席・会員数報告（2021年5月）

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				
				2020 7/1	女性	当月	女性	増減
第1グループ	市川川	0.00	0	42	4	42	4	0
	市川東	100.00	3	39	2	37	1	△2
	市川南	84.00	3	23	2	20	2	△3
	浦安	79.70	3	43	2	42	2	△1
	市川シビック	0.00	0	33	0	32	0	△1
	浦安ベイ	65.30	3	13	2	19	4	6
	平均	54.83	2.00	32.17	2.00	32.00	2.17	△1
第2グループ	船橋	0.00	0	30	0	28	0	△2
	船橋西	69.57	1	28	5	25	5	△3
	鎌ヶ谷	80.95	1	26	1	27	1	1
	船橋東	83.97	3	27	2	26	2	△1
	船橋南	69.70	3	13	2	13	2	0
	船橋みなと	75.52	2	14	2	15	2	1
	平均	63.29	1.67	23.00	2.00	22.33	2.00	△4
第3グループ	千葉	100.00	3	98	5	106	6	8
	新千葉	100.00	3	53	0	56	0	3
	千葉西	74.21	3	51	5	49	5	△2
	千葉中央	100.00	2	26	0	26	1	0
	千葉幕張	100.00	2	37	4	31	3	△6
	千葉東	52.62	2	23	1	24	1	1
	千葉若潮	74.07	1	31	1	33	1	2
	平均	85.84	2.29	45.57	2.29	46.43	2.43	6
第4グループ	千葉南	64.72	3	51	5	48	3	△3
	市原	58.28	2	59	5	65	6	6
	千葉港	45.46	1	25	3	25	3	0
	市原中央	73.91	1	45	1	46	1	1
	千葉北	60.94	2	30	4	32	4	2
	千葉緑	85.00	2	23	2	23	2	0
	平均	64.72	1.83	38.83	3.33	39.83	3.17	6
第5グループ	木更津	86.70	3	24	3	29	4	5
	上総	55.25	4	15	0	14	0	△1
	富津中央	66.73	4	36	5	34	5	△2
	木更津東	80.10	3	43	7	42	7	△1
	君津	72.27	3	57	5	56	5	△1
	袖ヶ浦	85.86	4	26	4	27	4	1
富津シティ	100.00	3	12	1	12	1	0	
	平均	78.13	3.43	30.43	3.57	30.57	3.71	1
第6グループ	館山	79.59	3	49	4	49	5	0
	鴨川	77.95	3	33	5	31	5	△2
	勝浦	95.00	3	42	5	40	5	△2
	千倉	62.50	2	4	2	4	2	0
	鋸南	71.79	3	13	2	13	2	0
	館山ベイ	66.20	4	24	0	25	0	1
	平均	75.51	3.00	27.50	3.00	27.00	3.17	△3
第7グループ	茂原	0.00	0	57	5	56	4	△1
	東金	90.93	3	18	2	20	3	2
	大原	93.75	4	10	1	10	2	0
	大多喜	50.00	1	6	1	8	1	2
	成田空港南	86.32	3	29	0	26	0	△3
	茂原中央	84.41	3	20	2	24	3	4
	大網	73.33	2	30	2	30	2	0
東金ビュー	82.00	2	13	1	11	1	△2	
	平均	70.09	2.25	22.88	1.75	23.13	2.00	2

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				
				2020 7/1	女性	当月	女性	増減
第8グループ	銚子	87.22	3	38	4	37	4	△1
	旭	60.10	2	39	4	38	4	△1
	八日市場	68.43	3	39	3	39	3	0
	銚子東	84.85	3	30	2	28	3	△2
	平均	75.15	2.75	36.50	3.25	35.50	3.50	△4
第9グループ	佐原	100.00	2	46	0	43	0	△3
	多古	79.55	3	19	0	17	0	△2
	小見川	80.00	2	26	0	28	0	2
	佐原香取	86.65	2	20	0	20	0	0
	平均	86.55	2.25	27.75	0.00	27.00	0.00	△3
第10グループ	成田	73.46	3	64	4	62	6	△2
	八街	81.38	3	29	3	29	3	0
	印西	71.35	3	14	1	11	1	△3
	白井	89.58	4	11	1	12	1	1
	富里	59.75	3	33	1	33	1	0
成田コスモポリタン	64.88	3	71	0	71	0	0	
	平均	73.40	3.17	37.00	1.67	36.33	2.00	△4
第11グループ	柏	51.56	3	64	8	64	9	0
	我孫子	0.00	0	32	3	32	3	0
	柏西	66.66	3	58	3	62	3	4
	柏東	0.00	0	34	5	33	5	△1
	柏南	73.61	2	39	9	39	9	0
	平均	38.37	1.60	45.40	5.60	46.00	5.80	3
第12グループ	習志野	84.77	2	31	1	31	1	0
	八千代	84.18	3	54	0	54	0	0
	佐倉	72.92	4	36	2	36	3	0
	八千代中央	0.00	0	26	1	26	1	0
	四街道	69.14	3	27	4	27	4	0
	習志野中央	68.22	3	45	5	45	5	0
佐倉中央	69.57	1	23	6	23	7	0	
	平均	64.11	2.29	34.57	2.71	34.57	3.00	0
第13グループ	松戸	91.69	3	60	0	62	0	2
	松戸東	94.84	4	44	0	47	0	3
	松戸北	70.90	2	33	0	32	0	△1
	松戸中央	100.00	4	37	7	37	7	0
	松戸西	90.12	3	27	0	27	1	0
	平均	89.51	3.20	40.20	1.40	41.00	1.60	4
第14グループ	野田	100.00	1	55	6	57	6	2
	流山	50.00	1	16	3	16	3	0
	野田東	68.52	3	18	0	18	0	0
	流山中央	0.00	0	20	1	19	1	△1
	野田セントラル	73.91	1	24	1	23	1	△1
	平均	58.49	1.20	26.60	2.20	26.60	2.20	0

クラブ数 82RC		
2020年7月1日	地区会員数	2,726人
2021年5月末日	地区会員数	2,729人
2020年7月1日	地区女性会員数	205人
2021年5月末日	地区女性会員数	217人
当月平均出席率		70.65%
増減		3
女性会員増減		12

ガバナー月信発行についてのお知らせ

当地区では本年度より「環境の保全」の取り組みの一環として、ガバナー月信の完全デジタル化への移行にチャレンジします。また、IT普及により、様々な情報伝達もデジタル化が時代の流れとなりつつあります。

上期は印刷物の配布を極力減らしながらデジタル配信の併用とし、下期より完全デジタル配信に移行する予定です。今後もより多くの会員に読んでいただけるガバナー月信を目指していきますので、新しい試みへのご理解、ご協力をお願い申し上げます。ガバナー 梶原 等

ロータリーレートのご案内

↓地区HP

ロータリーレートのご確認につきましては、「地区HP」をご確認いただきますようお願い申し上げます。

